やっと紅葉の季節がやって来ます。温暖化のせいなのでしょうか、夏が長くて、春と秋がだんだん短くなっているような気がしています 。

互恵便り（ごけい たより） 第8号

創業以来100余年、幸せな明日へ祈りの心を…
中谷石材株式会社
〒761- 0121
高松市牟礼町牟礼3766ー1
電話 087- 845- 5006

写真撮影 中谷石材(株)大川工場 奥野 武

秋桜（コスモス）の花の次は、紅葉の季節ですね

花は黙って咲いている…

彼岸花は、さぬき市大川町森行地区で撮影しました。森行地区は、2004年の台風23号で死者1名が出た大災害地区でしたが、今ではすっかり復興しています。コロナ過で祭りも中止ですが、いつも獅子舞を使わせていただく9月の第4日曜日には、必ず綺麗な彼岸花を咲かせています。自然は人間の営みとは関係なく、毎年ふさわしい時に花を咲かせます。

1、“表紙の四季折々の写真に季節の移ろいを感じます。”とお便りをいただきました。今月は静かな山里のが空気までもが伝わるようですね。

中谷石材グループ “下期経営方針発表会” の開催

去る10月2日（土）、下半期の経営発表会を開きました。毎回、グループ会社７社が合同で行っています。各グループ会社の社長により上半期の実績報告がされ、社内全員で報告を聞きます。

春に続いて、オンライン形式で行いました。インターネット、パソコン、カメラなどを利用して、昔風に言う、テレビ電話方式での会議です。何年も前から使われている技術なのですが、コロナ禍で在宅勤務が推奨されたため、わが国でも一気に普及した会議のやり方です。弊社も昨年からこの方式を取り入れています。

今回の発表会もオンライン形式で実施

先ずは順次、各グループ会社社長からの発表が続きます。言うまでもなく数字の確認は大事なのですが、各社が独自にめざしている目標への取り組みがどう進んでいるかの方がとても大事です。既存事業の「掘り下げ」や、新しいサービスでの「お役立ち」がきちんと取り組まれているかどうか。これが発表で一番肝心なところです。

会社はどこも同じだと思いますが、特に新しいことに取り組まなくても、決まっている仕事は毎日あります。変わったことなどしなくとも、終業までヒマなどありません。

けれど世の中は変わっていきます。必要とされ喜ばれる仕事は、世の中と共に新しく生まれたり消えていったりします。そのことをいつも考えながら、「有(あ)って喜ばれる会社」をみんなで作っていきたい。それが中谷石材株式会社の経営方針です。

私は情報をできる限りオープンにしていきたいと思っています。弊社が社内での積極的な経営情報の開示に取り組み始めてから、２０年近くなるでしょうか。

例えば社員が、「うちの会社は今、どうなんだろう。儲かっているのかな、それとも業績悪いのかな」と考えたときに、完璧とはいかないにしても、それを判断できる情報は社内に公開しています。半期ごとの報告にあたる経営発表会には全社員が参加し、今の会社の状況を知ることができます。

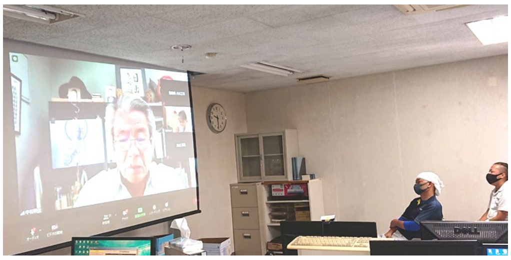
コロナ禍で「思うように動けない」という試練

発表会の終わりに、当社のリーダー研修をお願いしている黒田先生から、こんなアドバイスをいただきました。

「会社にはいろんな試練があります。今はコロナ禍で、“思うように動けない”という試練の中にいます。これもまた、みなさんの成長の糧(かて)です。そう思えば、次の半年もやり甲斐と面白みがあります。」

このアドバイスを社員一同で共有して、コロナ禍という外的要因に惑わされずに、今期後半も着実に進んでいこうと思います。

社長　中谷明生



配送センター勤務　豊永　小比賀　森　鈴木　真部

応募者全員にプレゼントさせていただきました！

アマビエの置物プレゼントに、たくさんのご応募ありがとうございました。

（ハガキで寄せられた声を4ページでご紹介させていただきました。）

発行当初は「ごけいたより」と読んでいただけず、「かわらたより」だと思っていたという声も聞こえたりもしました。いいえ、違いますよ。（笑）

「互恵」という言葉の意味はお互いさまという関係でありたいと願う気持ちですよ…とお伝えしたりしながら、少しずつ親しみを感じていただけるお便りになってきたようです。

未だ収束しないコロナ禍において、中谷石材(株)で働く私たちも日々成長していこうと努力しています。

この「互恵便り」は、そんな私たちとお客様をつなぐ大切なお手紙だと考えています。

有って喜ばれる会社を目標にしています

これからもより一層お客様のお役に立てる会社、皆様の身近な存在として親しまれる会社を目指します。ご支援をよろしくお願いします！

「互恵便り」をお届けするようになって半年が過ぎた頃から、ハガキやファックスなどでお客様からの声が届けられるようになりました。ありがとうございます。

先日は、「手元に残っていないから…」とバックナンバーを求めてわざわざ本社までお越しいただいたお客様もあり、うれしいことでした。

今月は配送センターの女性社員が紙面に登場です。内気な女性たちがよく登場してくれました。感謝！

「互恵」はお互い様を大切にする気持ちです。互恵が世の中の成り立ちの基本と考えて、まずは自分の周りから大切にしたいと思います。

中谷石材「わたしの仕事」

切削→研磨→役物･丸物→手磨き

製造部大川工場

■ 製造部大川工場で働く８名の仲間をご紹介します。長年の製造経験の中で培った庵治石の、「石目」「色目」を合わせる貴重な製造技術を継承しながら、毎日、石と向かい合っている仲間たちです。

石を見つめて42年。大丁場からの原石を、キズ等を外して一定の寸法に切断していく切削を入社時から担当して来ました。現在63歳。目の衰えを感じながらも楽しく仕事をさして頂いています。

中谷石材では、歳を重ねても自分に合った仕事が出来ることに魅力を感じています。これからも頑張って行こうと思っています。

研磨担当の大西です。石を磨いて人間を磨く。

「終生就業」の精神を掲げている中谷石材で、定年後の現在も、この仕事を続けています。

大丁場

切削した石の表面の凸凹を平らにし、ピカピカに磨く研磨作業を、担当してきました。定年退職後の現在も日々石と格闘中です。

加工、曲面研磨を担当しています。一つの商品を完璧に最短で仕上げられた時にこの仕事の楽しさを感じています。

当社は新しい事にどんどん挑戦でき、仕事に必要な資格も積極的に取らしてもらえます。年齢を問わずフレンドリーに接してくれる楽しい会社です。

切削と工場管理を担当しています。未来のために目標を立てて、道を探して歩むのは楽しいです。

■ 私たちが、石を切る「切削」･加工目的ごとに磨く「研磨」･「役物」とよばれる四角い形以外への加工やさらに細かい加工、そして「丸物」という五輪塔などの宝珠や玉など、丸い玉状の物へ加工を担当しています。最後の磨き面の小さいものや細かいものを磨く「手磨き」も、機械では対応できない加工ですので職人の腕の見せどころです。

入社後の研修中、どの工程でも優しく丁寧に指導してもらえました。今は、曲磨と既存墓のクリーニングを担当しています。

曲面や機械では磨けない細部を磨く手磨きの技術が身についてると実感します。最近入った、丸物の機械も使いこなせるように頑張りたいです。

いろんな個性を持った人達が集まっている中で、和気あいあいと仕事に取り組んでいます。

ここの魅力は、自分の知識や経験をいかし、時には他の人の知識を参考にしながら仕事を進められるところです。

入社して9年、研磨担当です。楽しく仕事ができることが中谷石材の良いところだと思います。

大川工場を会場に毎年10月に開催していた「ふれあい祭り」。楽しみにされているお客様のためにも、来年こそは再開を！と願っています。

今年の春より「互恵便り」が毎月届き、季節感あふれる写真と誌面毎回楽しみに読ませていただいております。草むしりの皆様の頑張り(支援)素晴らしいと思います。コロナが早く終息することを願うばかりです。

綾川町　N・O様

「互恵便り」身近に感じられ心待ちにしています。

三木町平木　T・T様

いつも楽しみに読んでいます。2年前くらいに庭の大きな木など、たくさん切ってもらいきれいになりました。次の時も又、お願いしたいと思っています、よろしく。

高松市国分寺町　M・T様

ふれあい祭り今年も開催中止との案内で残念です。毎年ピザや焼き芋などいただき、多肉植物を活ける体験もしていました。来年こそは、開催できるといいですね。悠人くんの優しい心あふれる作文に感動しました。

東かがわ市三殿　M・T様

御社は色々な幅広いニーズに対応しており、社長様はじめ、社員皆さまの仕事に対する熱意を感じます。御社の今後益々のご発展を祈念いたします。

さぬき市大川町　N・T様

草むしり日記が気になります。きれいになった写真をみると、うれしくなります。

綾川町　S・T様

毎回楽しみにしております。写真いつも見ております。(うまい!)です。

記事として、いつ頃、庭の手入れをしたらよいのか、又、殺虫剤をまいたら良いのか(虫の種類とか)知りたいです。

高松市松福町　T・K様

「互恵便り」の表紙の四季折々の写真に、季節の移ろいを感じます。

中谷石材さんといえば墓石というイメージだったのですが、「草むしり」もされていることをこの冊子で知りました。また第7号では庵治石を使った庭や表札などもできるということがわかりました。

これからもいろいろな情報を発信して下さい。楽しみにしています。

高松市成合町　H・K様

メッセージ、ありがとうございました！

中谷石材株式会社様

互恵便りいつも楽しく読ませていただいております。感想が葉書では収まらず、お手紙にしております。（封書での投稿お許しください）

コロナが蔓延して皆様の生活にかなりの影響を及ぼし、生活が困窮し苦しい思いをされている方が大勢いらっしゃいます。

なかなか現代は、ご先祖様に手を合わせることも少なくなってきています。お家に仏壇がない家庭が増えているし、目には見えないものを信じようとしません。それどころか、目に見えるものすら信じようとしない人がふえています。前号に書かれていたように記憶しているのは、非行に走る子のお家には、仏壇が無い家庭が多いと書かれていたのがとても記憶に残っています。

わたしは弟をなくし47年になりますが、いまだ弟の存在が、心にあります。その後、21年前に父親を亡くし、それ以来、お仏壇の前で朝夕とお経をあげています。最初はぎこちなく上手く読めず苦戦したこともあります。今頃、父と弟が何を空で行っているのでしょうか？ついつい思ってしまいます。

でも、何がたいせつなことなのかを考えると、自身の心の中には存在しています。辛い時には、打ち明けるそして、自分と向き合う、そうしていると自然と無になることができそれが、亡くなった人との対話ができると思います。目にはみえないけれど、生きた存在が愛を感じさせると信じていたいです。

手は、何をするものでしょうか？こぶしを上げるためではなく、大切な人（物）を包み込むために、愛を伝えるためにあると信じたいです。私の孫は三人おります。幸せを感じることができるのは、合掌している姿です。これからを担う子供たちが、大きな心の器で人を導いてあげて行ってほしいと思います。

長々の文章お読みいただきありがとうございます。今後とも読ませていただきます。　　合掌

三木町下高岡　N・K様

毎年10月に開催している「ふれあい祭り」が今年も中止なのがとても残念です。(涙)

コロナが早く終息して開催できる日を楽しみにしています。

おじいちゃんからこの祭りを聞き、三年間連続で参加していて金魚すくいをした金魚が、今も元気に泳いでいます。また金魚すくいしたいなー。

いつも家族で参加さしてもらっていて、石材でこんな事もできるんだなと感動したり、家族で楽しませてもらっています。皆さまの健やかな日常を祈っています。

松浦さん、わたしもBTSテテファンです♥

東香川市　N・Y様

先日は木の剪定、草ぬきと大変にお世話になりました。丁寧な仕事にも感謝して居ります。友人たちにも話しました。

今後は毎年、年を取りご依頼することが多くなると思います。その節はよろしくお願い致します。

互恵便りで社長様がよく御墓参りに行かれるそうで、わたしも毎日先祖の墓参りをしています。感謝

高松市西植田町　T・U様

暑い日も寒い日も、皆様ごくろうさまです。これからも体に気をつけて頑張って下さい！

さぬき市志度　Y・H様

中谷石材さんとは父が亡くなり、翌年の彼岸にお墓を建立していただきました。今年で10年が経ちましたが、毎日、母は散歩もかねて墓参りをしております。その後、剪定もお願いしたり、何かとお世話になっております。

毎月届く互恵便りも楽しみに読んでおります。アマビエの置物は、今年89歳の母が互恵便りを読んで「これええなあ～」とすごく気に入っている様子です。もし当たればすごく嬉しいです！

高松市木太町　Y・K様

約30年前はお墓、昨年は霊標の追加文字。丁寧な仕事に満足です。

高松市飯田町　M・M様

「ふれあい祭り」が開催できないのを残念に思っているお客様が多いことを知り嬉しく思いました。来年こそは！本当にそう思います。社員一同

剪定作業は、お早めのご予約をお願いします！

「草むしり日記」 No.36

創業以来100余年、幸せな明日へ祈りの心を…
中谷石材株式会社 内事業部
草むしり.com 高松

皆さま、お元気でお過ごしでしょうか。秋が近づいても日中は30℃ほどの暑い日が続きましたね。これからは、ミカンやレモン、柿に桑の実など、たくさんの実物が楽しみな季節を迎えます。今年も残すところあと二ヶ月ほどとなりますが、ケガや病気に気をつけて仕事に取り組みます！

藤澤 秀樹
TEL: 090-4336-1693

リーダーの藤澤です。今月も皆様から沢山のお仕事をいただきました。ありがとうございます。

この10月は屋根瓦修理のご相談とご依頼を幾つもいただきました。ここは瓦屋の私の出番！とばかり、まだまだ暑い中を頑張りました。

屋根の上に上がって瓦の仕事をしました！

瓦の相談は「雨漏りしています。」「瓦がずれてしまっています。」「瓦が飛んでしまいました」といったものが主です。お気軽にご相談ください。

瓦に関するご相談の場合、先ずは現場の下見をさせていただきます。それから、次は必要な材料を揃えてから修理にお伺いしています。

瓦の困りごとはお任せ下さい！

どこが原因かわかりますか？ピンポイントで指差している箇所が、雨漏りの原因となっていると示している写真です。

屋根の上の困りごとについては、瓦のほか、雨どいのご相談もいただきます。壊れた雨樋の付け替えや、溜まってしまっていた枯葉やごみをきれいに取り除く掃除などです。

柔道をやっていた私は90キロ以上のがっちりした身体でしたが、ここ数年で体重を15キロ以上落としたこともあります。身軽になったら、屋根の上の作業も楽なんですが…ついついおいしいものを…。（笑）

瓦のご相談、お待ちしています！

秋を迎えて、「剪定」のご依頼が増えています

先日、複数の溜池の廻りのものすごく広い場所の草刈りを担当させていただきました。あの現場が、今年の草刈りの終盤でしょうか。最近は、剪定仕事が増えて来ました。暑い日が続いていても、こんなところからも季節は秋へと変わっているなあと実感しています。

ありがたいことに、お客様によっては早くもお正月前の剪定やお墓掃除のご予約をいただいています。

これからもお客様の困りごとのご相談やご要望にお応えしてお役に立てるよう、チームのパワーアップをしたいと、私たちは更に仲間を増やすための募集をしています。

私たちと一緒に仕事をしてみませんか？関心のある方は、どうぞご連絡ください。

チームリーダー　藤澤秀樹

板金の破損個所を発見しました。この破損が原因で雨漏りしてしまっていた屋根です。新しい板金と交換したので、もう大丈夫です！

『うつ海うどん』

〒761-0313 高松市下田井町359-2
営業時間：6:00～15:00　電話：087-813-0365

わたしの楽しみ

私の楽しみのひとつは、うどんの食べ歩きです。

行きつけのお店は、「うつ海うどん」さんです。毎週日曜の朝はここ！と決めています。お聞きしましたら、今年で創業6年目になるそうです。ということは、わたしも通い続けて6年。もうそんなになるんですね～。

この日選んだのは、釜かけうどんで、トッピングは穴子天です。この日もおいしい朝食をいただきました。

もうひとつの楽しみの温泉巡りの方も、いつかご紹介できたらと思います。

藤澤

法要は本来故人を偲ぶためのものですが、生きている者たちが集まり、亡き人を語り、人のつながりを確認し深める場でもありますね。

今月の社長のコラム

お蔭さまです。

今年も残すところ今月（10月）を入れて3カ月となりました。また一歩、私も後期高齢者に近づいて行きます。

9月30日で緊急事態宣言、蔓延防止措置も解かれ長い自粛期間（7月3日発令）も終わりましたが、まだまだ安心は出来ないと思います。確かに感染者は減少して来ていますが、その原因が判明できないと言われています。

新聞に「隠れ陽性」市中で増加という記事がありました。感染に気付かないまま普段通り生活する無症状者が多いことをうかがわせています。コロナ感染も、年末に向けて第6波が来るのではないかと言われています。自ら警戒アラートを発して感染予防に対応して行きたいものですね。

亡き母の一周忌法要

私事になりますが、9月26日に、亡き母の遺骨の納骨と一周忌法要を行いました。

本堂では、前後左右の間隔が十分に取り、テーブルの中央にはアクリル板が設置されていました。

暑さ寒さも彼岸までとは言いますが、納骨当日は天気も良く汗を搔きながらの納骨を無事終えました。

父忠雄が5才という若さで亡くなったあと、母は15年間、中谷石材(株)の社長を務めました。当時専務であった私が次期社長になる時まで、よく会社を支えてくれました。どちらかというと内向的な人だったので、組織のトップとしては人知れず苦労もしたろうと思います。

人の上に立つのだから、それだけの親切さが大事だよ。社員の人にも感謝しています。協力会社との関係は何よりも大事にしなさい。母はよく、そう言っていたものでした。

法要はコロナ禍の自粛発令下の中での儀式でしたが、お寺様のご厚意で密にならないように本堂着座の間隔等も十分に取って頂き、無事に挙行することが出来ました。

親族全員の参加は叶いませんでしたが、来年の三回忌には、孫・曾孫も全員集合して迎えられるよう皆で祈念して、一周忌法要を終えることが出来ました。

社長　中谷明生

納骨式のお墓へのお参りは自由参加としていましたが、暑いなか、たくさんの人がお参りしてくれました。

社内報大川工場「つぶやきパレット」9月号より

「がんばれ！野球少年」

今年の夏休みの7月24日から26日にかけて、阿南の学童軟式野球の全国大会に行って来ました。

結果は1対0で負けてしまいました。全国大会にもなるとピッチャーのコントロールもよく、中々打ち崩すことが出来ず、自分のチームのピッチャーも頑張ったのですが1発に泣く形になりました。

僕の息子も5年生ですがライトで5番を打たしてもらいましたが結果は、3タコでした。6年生には良い経験させてもらいました。

来月からは、新人戦が始まります。息子もみんなで力合わせて県大会でいい結果を出せる様に頑張って欲しいです。

大川工場　平木伸昌

入社して8年。42歳、4人家族の平木さんの趣味は、スニーカーを集めること。^^

工場では細工加工、曲面ポリッシングを担当し、完璧な仕事を目指しています。

仕事と少年野球の監督という二足の草鞋を恙（つつが）なくこなし、父兄からの信頼も厚いと聞いています。

編集後記

NHKの朝ドラ「おかえりモネ」にハマってます。あの東日本大震災から10年。その日から今日までを描く、宮城県の海と山の人々のドラマです。どの役者さんも素晴らしい中、特に浅野忠信さんが演じる、津波で妻を亡くして生きる夫の姿に涙が出ました。このお便りが届くころには最終回を迎えていますね。宮城県に、また行ってみたいと思いながら見ていました。（K）

創業以来100余年、幸せな明日へ祈りの心を…

中谷石材株式会社

本社 〒761-0121 香川県高松市牟礼町牟礼3766-1

電話 087-845-5006　FAX 087-845-5062

草むしり.com 高松

電話 087-845-5033

互恵便り 第8号　発行日：令和3年10月27日（水）　発行：中谷石材株式会社　編集：S・ニュースレター

6、今月ご紹介のアキホタタさんの作品（社屋写真右）のタイトルは、「Fantasia 蘇生」。第17回現代日本彫刻展公募型作品展の入選作品です。